

令和3（2021）年度

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）

第5回 実施報告

実施日：令和3（2021）年 10月 13日（水）

女性の地域活動推進セミナー（女性教育指導者研修）の第5回は、新型コロナウイルス感染症対策として当初の予定を変更し、前回に引き続いて Zoom を活用したオンラインで行いました。

午前は講話・演習「協働によって地域活動を推進するために」、午後はグループ研究③「テーマに関する考察」を行いました。

講話・演習「協働によって地域活動を推進するために」

NPO 法人ハイジ 理事 中村 絹江 氏

中村様には、地域で協働するために大切にしたいことを事例とともに御説明いただきました。特に、協働するポイントとして、「地域の活動者と交流する機会をつくること」「活動の目的、目標、事業計画、収支計画、役割分担などの議論、文書化を徹底すること」などを挙げ、受講者に対して楽しみながら地域活動に携わってほしいとエールを送ってくださいました。



その後、中村様にも加わっていただき、グループ協議を行いました。今回の協議では、活動に携わる悩みや不安、課題などを共有しました。最後に、中村様からもアドバイスをいただきました。受講者も自分の立場や状況などを共有することで、地域で活動していく思いがさらに高まったようです。

グループ研究「テーマに関する考察」

午後のグループ研究は、ブレイクアウトセッションを活用し、各グループに分かれて各自調査した内容の情報交換やそれらを基にした話し合いを中心に行いました。グループ研究も3回目となり、オンラインの制約のある中でも、積極的に議論する姿が見られました。

今後の地域活動の在り方について、受講者同士で話し合っ得た知識や考え方は、そのひとつひとつが大きな財産になります。受講者は、それぞれの視点で同じものをみつめ、考え合うことの意義を感じていたようです。

<受講者の感想から>

- 地域で協働するためにも常にコミュニケーションを取り自分を知っていただき周りの人をよく知ることがとても大切だと思いました。
- セミナー受講後、地域で活動していく為のヒントも得られ、自分ができることは何かということについて考えさせられました。
- 地域で「協働」するために大切にすべきことをよく理解した上で、思いを共有できる仲間づくりをし、共に活動したいという思いが深まりました。

研修内容に関するお問い合わせは、栃木県総合教育センター生涯学習部まで

TEL:028-665-7206 e-mail: skc-syougai@pref.tochigi.lg.jp